



10 ふれあいサロンさくら

取手市

サロン開設年月日	平成21年4月28日
開催日及び開催頻度	毎月第4火曜日 (祝祭日の場合のみ第5火曜日)
開催拠点	取手市老人福祉施設 さくら荘
代表者氏名	佐藤 貞子
代表者電話番号	☎ 0297-83-3873
1回の参加人数	平均10人
1回の運営スタッフ数	平均10人
参加費	1,000円

年間予算額及び主な財源

年間予算額	267,500円
(内訳) 助成金	69,500円
(内訳) 自主財源	18,000円
(内訳) 参加費	180,000円



サロンのテーマ・目的

元気な高齢者とボランティア仲間で、心の通い合う相互の交流と生きがいのある真の豊かさを求めています。

活動の概要

- 毎月第4火曜日さくら荘で入浴サービス，食事会その他娯楽等の行事を行っています（独居老人や引きこもりがちの高齢者に，入浴サービスを中心とする娯楽の場を提供する事で，ふれあう楽しみや生きがいをもって頂き，孤独死を無くす）。

身近な人材や施設など地域の社会資源の活用

- 取手市老人福祉施設 さくら荘を活用しています。
- 「NPO法人 ふじしろ福祉の会」の協力により，利用者全員の送迎を実施しています。
- ボランティアスタッフは，全員「介護ヘルパー2級」以上を取得済みです。

サロンの特徴

- 入浴介助サービス&バイタルチェック。
- 利用者全員の送迎サービス。
- バイタルチェックの結果と行事内容を記載した参加記録を，利用者毎に作成して配布しています。
- 利用者は全員後期高齢者（87歳～95歳）です。





サロン実施にあたって苦労したこと

人集めに関して

- 利用者が全員後期高齢者（87歳～95歳）である為、自主的に施設へ通う事が困難であり、運営にあたっては安全な送迎サービスの確立が必須条件であったが、「NPO法人 ふじしろ福祉の会」の協力を得て解決に至りました。
- 安全な入浴介助サービスを行うにあたり、ボランティアスタッフには「介護ヘルパー2級」以上の有資格者を必要としたため、スタッフ集めに苦労しましたが、高齢者介護経験のある有志が参集してくれたため、サロン開設が可能となりました。

活動拠点に関して

- 後期高齢者を対象とした入浴介助サービスを中核とする活動である為、「取手市老人福祉施設 さくら荘」を活用する前提で、サロン開設準備を進めました。
- サロン開設及び施設利用にあたっては、取手市社会福祉協議会に全面的にご指導とご協力を賜りました。

財源に関して

- 今年度は助成金を頂いたお陰で、利用者へのサービスを向上させる事が出来ましたが、まだまだ参加者（利用者及びボランティアスタッフ）の利用料が財源の大半を占めているのが現状です。
- 今後は、様々な助成金事業にも応募する事で活動資金を確保し、利用者の負担を軽減したいと考えています。



委員からの一言コメント

● 県内サロンは数あれど、「お風呂付！」なのは、ここ「ふれあいサロン さくら」だけなのでは？

前身がミニディということで、その時の運営ノウハウやマンパワーをうまく踏襲しながら、ミニディ閉鎖後も利用者の「心地よい居場所」づくりのために、スタッフの工夫・知恵・奮闘ぶりが随所でうかがえました。

中でも、毎回作成される「写真付き活動記録」には、なんと、参加時のバイタルチェックデータの推移グラフ付き！忙しい中であっても参加者一人一人へのきめ細やかな心遣いには、頭の下がる思いです。

市社会福祉協議会からの助成や、活動場所となる「福祉センター」の優先的利用など、比較的運営環境にも恵まれています。今後も、市内にある他のサロンや地域のネットワークを活かしながら、息の長い活動とその広がりを応援しています。（事務局 阿久津朋子）

サロン開催の効果

- 利用者が生き生きと元気な笑顔になりました。
- 利用者が生き甲斐を持ってくれるようになりました。
- 引きこもりがちだった利用者が、毎月のサロン開催日を心待ちにし、入浴が可能となりました。
- 普段会話をする機会がほとんど無かった利用者が、会話を積極的に楽しみ、歌を唄い、ダンスにも参加するようになりました。

サロン開催の課題、今後のサロン活動への想い

- 利用者は全員後期高齢者（87歳～95歳）で、なおかつ、ボランティアスタッフも大半が高齢者となりつつある中、サロン運営を継続していく為の後継者育成が課題です。
- 「活動の概要」欄に記述させて頂きましたが、サロン活動を通じて、独居老人や引きこもりがちな高齢者に、ふれあう楽しみや生きがいをもって頂き、孤独死を無くして行きたいと考えています。

